

経営理念

# 限りない創造 社会への奉仕

## 社会への貢献

私たちは、良き企業市民として、各国・地域に根ざした事業活動および社会貢献活動により、経済・社会の発展に貢献します。

## お客様の満足

私たちは、変化を先取りした研究開発とものづくり技術により、お客様に満足いただける品質・価格で、タイムリーに商品・サービスを提供します。

## 適正な事業活動

私たちは、法令の遵守や企業倫理の徹底に向けた体制を構築し、誠実な事業活動を行います。

## 地球環境・資源の保全

私たちは、環境に配慮した製品の提供と工程づくりに努め、あらゆる企業活動を通じ、社会と連携して環境・資源を保全し、豊かな地球を未来に残すことに貢献します。

## 持続的な成長

私たちは、仕入先様とのオープンで対等な関係を基本に、互いに企業体質の強化・経営の革新に努め、グループの総合力を高めます。

## 人間性の尊重

私たちは、労使相互信頼・責任を基本に、一人ひとりの個性を尊重するとともに、チームワークによる総合力を高め、活力と働きがいのある企業風土を実現します。

### 編集方針

本レポートは、株主・投資家をはじめとする全てのステークホルダーの皆様に、豊田合成グループへの理解を深めていただくことを目的に作成しました。当社グループの2018年度の業績についてご説明するとともに、中長期的価値の創造に向けた戦略や取り組みをご紹介します。なお、昨年発行の2018年度版から統合報告書として制作し、編集にあたっては、IR報告は国際統合報告評議会(IIRC)の「IIRC国際統合報告フレームワーク」を、ESG報告はGlobal Reporting Initiativeの「GRIスタンダード」などを参考に、簡潔で分かりやすい紙面づくりに努めました。

### 報告対象期間

2018年4月1日～2019年3月31日  
(一部、本期間以外の内容も掲載しています)

### 報告範囲

豊田合成グループ  
(一部の項目は個々に範囲を記載しています)

### 発行日

2019年8月(前回2018年11月、年1回発行)

### 免責事項

本レポートの掲載内容には細心の注意を払っておりますが、正確性や更新時期を保証するものではなく、掲載情報の更新・誤りなどによって生じたトラブル・損失および損害に対しても責任を負うものではありません。

### 参考ガイドライン

- ・国際統合報告フレームワーク(国際統合報告評議会(IIRC))
- ・GRIスタンダード(Global Reporting Initiative)
- ・環境報告ガイドライン2018年版(環境省)
- ・環境会計ガイドライン2005年版(環境省)

※環境データ/事例はウェブサイトをご参照ください。  
なお、CO<sub>2</sub>排出量については第三者検証を受審しています。  
<https://www.toyoda-gosei.co.jp/csr/environmental/report1/>

## Contents

- 3 経営理念、編集方針
- 4 豊田合成のあゆみ

### 価値創造の戦略

- 6 豊田合成の価値創造プロセス
- 8 社長メッセージ
- 12 中長期経営計画「2025事業計画」
- 18 財務担当役員メッセージ
- 20 財務・非財務ハイライト
- 22 事業概況

### 価値創造を支える基盤

- 34 サステナビリティ ESGとSDGs
- 36 環境(E)
- 44 社会(S)
- 52 ガバナンス(G)

### 財務報告

- 60 10年間の連結財務サマリー
- 62 財務レビュー
- 64 連結財務諸表
- 68 会社・投資家情報